

助成開始までの流れ



2次審査 審査方法 **はじめの いっぱ** 審査員による10分程度のヒアリング(非公開) **そのさき いっぱ** **いっしょに いっぱ** 提案書に基づく5分程度のプレゼンテーションと審査員との質疑応答

採択になったら

- 助成対象事業の終了後、次の提出が必要です。
 - ・実績報告書
 - ・会計報告書(レシート・領収書は原本を提出)
 - ・活動内容がわかる写真、チラシ、配布物等
- 活動の成果を発表していただきます。(3月予定)
- 主催者が実施するスキルアップのための講座(広報・会計・団体運営のコツなど)に、積極的にご参加ください。
- 助成対象事業で作成される印刷物や広報活動においては、右の指定ロゴマークを掲載してください。



ひとまちキラリの仲間たち

※採択期間中の団体名で表示

これまでの採択団体▼ **25年間で提案367団体 採択のべ100団体** **助成総額 およそ2,400万円**
(複数回採択の団体もあります)

滋賀自立生活センター	sympathy(シンパシー)	志那中町誌編さん委員会
子どもくらぶ「たんぽぽ」	草津にじのこ会	MKLab南草津
子育て支援グループはな・はな	西一まちづくりボランティアグループ「オアシス」	草津でてるてるクラブ
げんきキッズ	ふるさと「矢倉」風景の記憶絵プロジェクト	音と花と人と
ホッとサロン・ひだまり	草の根劇場劇団「かいつぶり」	スマイルリング
子どもの美術教育をサポートする会	玉川学区子育て応援ネットワーク	ぱたぱたふぁーむ
がん患者と家族のサポートネットワーク BELIEVE	草津ダンス道場	学び床
こころ	おやじの会	まちのコミュニティハブ ツナグ
宅老所あおばなの家	エコノボイス滋賀	明るい不登校@滋賀
アルカリマガジン	志那町誌編纂委員会	い香か -ikoka-
草津点字グループ「あゆみ会」	老上西農業高校	近江の竹となかまたち
WITH	湖南農業あおばなで染める会	一般社団法人 異才ネットワーク
手づくり紙芝居「げんごろう」	ふるさと玉川「民具を照らす会」	青春歌声しゃぼん玉
自主防災防犯研究会	コスモスの会	Bush Clover 玉川
コミュニティー「ま〜ハウス」	びわこてらこや	びわ湖まもり隊
マンポのとなり	志津南緑化ボランティアの会	ダガシカシオテラ
North Wind Generate Club	小野山麺くいの会	くさつdeぎょぎょ魚
草津でホテルを楽しむ会	立命館大学JAZZ CLUB Σ Spirits Jazz Society	たすけ愛隊 ママの手
草津迷術会	草津の元気と自慢土産づくり隊	志津南芝桜プロジェクト
土曜大工サロン	素人演芸よもやま劇場	とびら文庫の会
遊・時空間 灯心草舎	南草津マンション防災委員会	NPO法人 うごくぞうしつ
桜プロジェクト「われら活動隊」	NPO法人 アイ・コラボレーション	ぷらっとほーむ おむすび
南笠飛翔楽鼓隊	CH北山ヘアカット研修会 滋賀支部	草津保護区草津支部保護司会
湖南農業高校食品化学科3年食品製造Ⅱ班	spring	(一社)チャレンジLIFE
草津音訳グループさざなみ	まちの保健室「ちむちむ」	× NPO法人 しがいち防災研究所
里のえほんやほたるぶくろ	NPO法人 しがいち防災研究所	気まぐれグラン・マ
ピースマム・サークル	Code for Kusatsu	じもと食堂U-LAB.クラブ
菜の花	JAGUARの部屋	親子音楽サークルわんだふる
みんなのゆうぎ会	キラリ・ウィンド・ポップス	potential
手仕事と自然派おやつの会ルピナス	NPO法人 草津手をつなぐ育成会「よかサボ」	認定NPO法人 くさつ未来プロジェクト
天然自然社Seisui	将太郎クラブ	草津市災害ボランティアコーディネーター会
朝鮮文化を考える会チング	鳩が森麺の会	× NPO法人 しがいち防災研究所

ありがとう

この助成は事業団独自の財源と草津市からの補助、そして皆さまのご寄付を財源の一部に充当しています。今後とも皆さまの温かいご協力をお待ちしています。

ひとまちキラリ助成応募要項(令和9年度活動分)



まちづくり活動助成

“はじめの” いっぱ

初めてのチャレンジに!

団体の立ち上げを応援

2年間 1年目 **5**万円以内
2年目 **10**万円以内

採択
上限
3団体

“そのさき” いっぱ

ステップアップに!

事業の充実や新規の取り組みを応援

1年間 **20**万円以内

採択
上限
3団体

“いっしょに” いっぱ

コラボでパワーアップ!

複数の団体が協働で取り組む事業を応援

1年間 **20**万円以内

採択
1件

どの部門も
令和9年4月以降の
活動が対象と
なります。

募集
〆切

10/23

必着
金

提出・お問い合わせ
(事務局)



(公財)草津市コミュニティ事業団(まちづくり振興課)
〒525-0032 草津市大路二丁目1番35号 キラリエ草津(市民総合交流センター)5F
電話(077)565-0477 FAX(077)565-0411 メール com-com@mx.biwa.ne.jp

まちサポくさつ ▶
<https://kusatsu-spp.net/jyoseikin>





まちづくり活動助成

3つの部門で皆さんをおまちしています

活動は市内での自主的で公益的なものであれば、分野は問いません。
(政治・宗教・営利等を主とする活動は除く)

“はじめの” いっぽ

初めての
チャレンジに!

団体としての立ち上げを応援します。資金支援だけでなく、活動や団体運営の課題と一緒に考え乗り越えていく伴走型※1の助成です。



助成内容

期 間	令和9年4月～令和11年3月の2年間※2		
助成額	1年目5万円以内	2年目10万円以内	採択数 上限3団体
審査の視点	公益性 実現性 共感性 公開性 成長性		

対 象

これから始める、または活動を始めて間もない個人または団体

- 団体として助成期間中に他の助成・補助を受ける場合は対象になりません。(団体の立ち上げ支援を目的とする助成ですので、別事業であっても他の助成を受ける場合は対象外となります)

- ※1 伴走型…助成による資金面の支援だけでなく、団体の立ち上げや活動を進めていく中での様々な困りごとに寄り添い、団体としての活動が広がり長く継続していけるよう、あらゆる面からサポートします。なんでもご相談ください。
- ※2 活動実績によっては2年目に助成継続できない場合があります。

“そのさき” いっぽ

ステップ
アップに!

活動実績がある団体が更なるステップアップを図るために行う事業に助成します。新規事業やこれまでの事業に新たな展開を図る活動をご提案ください。

助成内容

期 間	令和9年4月～令和10年3月		
助成額	20万円以内	採択数 上限3団体	
審査の視点	公益性 実現性 独創性 公開性 発展性		

対 象

概ね2年以上の活動実績があり、メンバーが5人以上の団体

- 助成期間中に提案事業に対し、他の助成・補助を受ける場合は対象となりません。
- 一度、同部門の助成を受けた団体は、その助成期間終了後2年を経過しなければ応募できません。



“いっしょに” いっぽ

コラボで
パワーアップ!

複数の団体が協働で取り組み、単独で実施するより効果が期待できる事業に助成します。協働で取り組む団体がそれぞれの強みを活かせる新規事業をご提案ください。

助成内容

期 間	令和9年4月～令和10年3月		
助成額	20万円以内	採択数 1件(採択なしの場合あり)	
審査の視点	公益性 実現性 チャレンジ度 パワーアップ度 波及性		

対 象

募集メ切時点で活動実績が1年以上あり、メンバーが3人以上の複数の団体が協働で取り組む事業

- 地域まちづくり協議会、町内会・自治会などの住民自治組織等が提案の窓口となる提案は対象となりません。
- 助成期間中に提案事業に対し、他の助成・補助を受ける場合は対象となりません。



“はじめの”と“そのさき”はいずれも地域まちづくり協議会、町内会・自治会などの住民自治組織等は対象となりません。

《助成の詳細 提案書ダウンロードはこちらから》
まちサポくさつ ▶

<https://kusatsu-spp.net/jyoseikin>



応募方法

所定の提案書を期日までに提出してください。持ち込み・郵送・FAX・メールいずれもOK。

	“はじめの” いっぽ	“そのさき” いっぽ	“いっしょに” いっぽ
提案書 提案内容を補足する資料の添付可能※1	○	○	○
会員名簿※2	—	○	○※3
会則	—	○	○※3
これまでの活動内容がわかる資料※4	—	○	○※3

- ※1 A4サイズ5枚以内(両面可)
- ※2 氏名と住所がわかるもの(番地不要)
- ※3 コラボするすべての団体の会員名簿、会則、資料
- ※4 団体のリーフレットやチラシ、SNS投稿内容のリンク情報(2次元コード)など

- 提出いただいた書類等は返却できません。
- 提案書および添付書類に記載された個人情報は、厳重に取り扱うとともに、この事業以外には使用いたしません。
- 所定の提案書は市内の公共施設に備え付けているほか、HPからもダウンロードいただけます。

対象経費

報償費	外部の講師・専門家への謝礼や事業ボランティア費など
使用賃借料	会場・機材の使用料、物品等のレンタル代など
消耗品費(単価1万円未満の物品)	文具などの事務用品・図書などの購入
印刷製本費	コピー代、チラシ・ポスター等の印刷発注など
通信運搬費	切手代、物品の送料など
保険料	事業に伴う保険料
委託費	会場設営、手話通訳、保育など専門性をもつ外部に依頼する費用
食糧費	提案事業の実施に直接必要な食糧・食材が対象(会議等に要する弁当・飲料等は対象外) ただし、助成対象額は実費の1/2が上限となります
備品費(単価1万円以上の物品)	提案事業の実施に必要な備品代
“いっしょに” いっぽのみ	
“そのさき” いっぽのみ	ただし、助成対象額は備品代の1/2(上限5万円)となります

- 助成の対象は、提案された事業を実施するために直接必要となる経費となります。ただし、団体メンバーへの飲食代、人件費、団体を維持するための経常的な運営費、個人に帰属するような物は対象になりません。
- 上記以外で事業実施のために必要な経費がある場合はご相談ください。

審査員

次の審査員が「審査の視点」に基づき厳正かつ総合的に審査します。

- 深川光耀 花園大学 社会福祉学部 教授
- 西川実佐子 認定NPO法人 しがNPOセンター 理事
- 榎森清高 社会福祉法人 滋賀県共同募金会 参事
- 中川ちほり 草津川跡地公園マネジメント・パートナーズ 市民活動コーディネーター
- 岩城弘宣 草津市 まちづくり協働部 副部長

(敬称略・順不同)